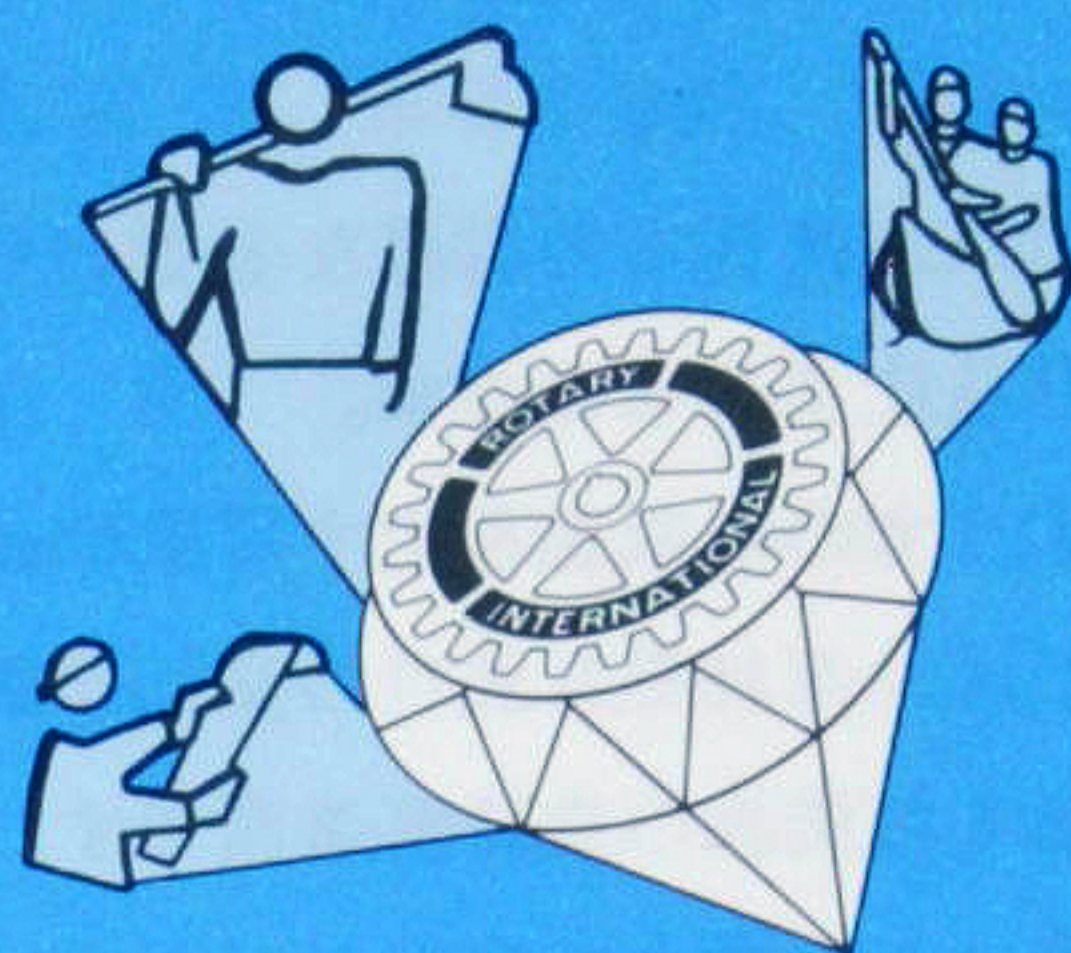


ENJOY ROTARY!



ロータリーを 楽しもう!



1989-90年度国際ロータリーのテーマ

- 国際ロータリー会長 ヒュー M. アーチャー ●第256地区ガバナー 吉野 一郎
 - 会長——小林 英雄 ●副会長——小林九満太 ●幹事——五十嵐昭一
 - SAA——近藤 雄介、渡辺 喜彦 ●例会日——毎週水曜日 12:30～
 - 例会場——三条市旭町2-5-10 三条信用金庫本店内 TEL 34-3311
 - 事務局——三条市旭町2-5-10 TEL 35-3477
- (FAXも同番号 午後3時以後はFAXに切り替わります)
- クラブ会報委員——古沢 富雄、渋谷 正一、高橋 清見、小林 正義

出席者会員数	会員 75名中 52名
先々週出席率	89.04% (前年同期 92.41%)
今日のお花	バラ、カスミ草
ヴィジター	三条北より 石川勝行君
ゲスト	日本音楽集団 藤崎重康殿
先週のメイクアップ	4/26 東京神田へ 堀川政雄君 4/26 燕へ 外山一郎君 4/29 第254地区年次大会へ 平原信行君 5/1 三条北へ 日戸平太君、斎藤弘文君、榎本 勝君、 渋谷健一君、長谷川有美君、石橋育於君

会長挨拶 小林(英)会長

今日はゲストに藤崎重康さんをお迎えしました。当クラブでは、本年度社会奉仕の最大の事業として、来る6月12日、中央公民館で日本音楽鑑賞会を開催し、市内小学校の6年生全員を招待することになっています。

この会を開催する動機となったのが、本成寺三軌苑開園の時、藤崎さんの尺八の演奏が

あり、社会奉仕委員長の高橋一夫さんが、その素晴らしい演奏に感動されたことから始まりました。

藤崎さんは地元八幡宮の宮司さんの長男ですが、尺八では日本で有名な名手とのことです。今回の日本音楽鑑賞会の演奏者は藤崎さんのお世話によるものです。

第二次世界大戦の敗北で自信を失った日本人が、すべての権威を否定する風潮の中で、その文化まで否定しようとする人がいました。民族には、それぞれ独自の文化があり、それは長い歴史の中で作られたものです。そしてそれはその民族の重要な遺産です。私達はこの文化遺産を子孫に伝える責任があります。子供達にその機会を提供しようというのが今回の目的です。

日本音楽については、我々自身も接する機会が極めて少なく、知識も乏しいと言えます。その意味で今日の藤崎さんのお話を楽しみにしておりました。

幹事報告 五十嵐(昭)幹事

◎例会変更のお知らせ!

吉田RC——5月11日(金) クラブ協議会の為 PM7:30 ~ 於 産業会館

白根RC——5月10日(木)→5月13日(日) 家族旅行の為

◎新潟カントリークラブより 50周年記念式典ご参加お礼状がとどいております。

◎水原RCより 県下ロータリークラブ親睦ゴルフ大会のご案内がとどいております。

とき 6月19日(火) AM8:00 ~

ところ 笹神五頭ゴルフ倶楽部

ニコニコボックス ¥29,000

小林(英)君 藤崎重康さん、高田校長先生、関塚校長先生お世話になります。よろしくお願ひします。

五十嵐(昭) 藤崎さんの卓話と演奏会の成功を祈って。

松川君 台湾の戦友の町内の男女23名の人達がゲートボール大会に参加のため来条すると連絡を受け、応援に行ってきた。

小林(九)君 次期の委員会名簿を発表致しますのでよろしくお願い申し上げます。

五十嵐(総)君 久しぶりのホームクラブ出席しました。

近藤君 同級生の本日の卓話の講師藤崎さんを歓迎して。

佐野君 おかげ様で新社屋が完成し、5月1日より営業開始が出来ました。

高橋(一)君 藤崎さんをお迎えして。

4月22日、竣工式を致しまして色々とお難うございました。

吉井君 都合で早退させていただきます。

山浦君 先日、岩室でチョットいい事がありました。

五十嵐(寿)君 本日の卓話、藤崎重康さんをお迎えして。

小林(敬)君 高儀さん創業125年並びに新社屋落成お目出度うございます。

金澤君 高儀さんの竣工式お目出度うございました。

五十嵐(力)君 ㈱高儀さんの竣工式お目出度うございます。

五十嵐(晋)君 ゲスト藤崎さんをお迎えして。

高儀さんの竣工式お目出度うございます。

卓話 「現代に生きる邦楽」 日本音楽集団 藤崎重康殿



只今ご紹介いただきました藤崎です。普通ですと楽器を持って登場するのですが、楽器を持たないで素手できました。

この度ロータリークラブのご尽力で6月12日に行われます日本楽器鑑賞会を小学生、一般の方達に聞いていただけることが出来ることはありがたいことだと思っております。

私は三条生まれで、高校の時までいました。日本の楽器に興味を持ちましたのが中学生の時、

三条神楽の笛に興味を持ちまして、当時は胸をはって「音楽をやっている」なんていえる時代でなく理屈づける理由がほしかったので年中行事で使える男らしい笛を選びました。

家に笛があるので自分で笛の音がでるまでやって、はじめて音がでたときの感激がわすれられませんでした。

高校の時代に親からもらった尺八をやりはじめ、マンドリンもやりましたが、楽器をやるのが子供ごろに好きだったのでね。

大学時代にはいりまして尺八同好会に入り、ある時和楽器を新しい音楽にと大学を卒業して日本音楽集団にオーディションを受けて合格し、尺八と横笛の奏者としていろんな所で演奏しております。

邦楽は日本民族の心を写しだしている音楽だと思っています。

今、音楽といえば、学校でもピアノ他、洋楽が主流になっていますが、邦楽も子供達に知ってもらおうと、各地の学校を回りました。でも子供達よりも先生達に「あきるんじゃないか」とか「あわないんじゃないか」などの不安もあり、なかなかなくしてともらうのに苦労しました。そういう意味でしっかりした団体でいらっしゃるロータリークラブさんのご協力には感謝しています。

子供達は最初はおもしろがっていましたが、2回目からは子供達にとっては邦楽の新しいものに興味を示しているなど喜び、又、喜んでばかりはられないのですね。というのは日本の伝統楽器をあまり見たことがないので外国の楽器と思われがちで、日本の昔からの伝統楽器の文化をどのようにして伝えていくかということを生演奏で訴えていきたい。

今迄日本の伝統楽器を中国、ヨーロッパ、アメリカに演奏旅行にいらしていますが、それぞれ受けているのですが、民族の違いであって中国では余韻の違いがあり、ヨーロッパではレベルの違いなど、いろいろと勉強もさせられました。演奏を通じて洋式化している日本にも日本民族の伝統楽器をやっているよかったですと思っています。

とりとめのない話をしましたが、6月12日の演奏会には宜しくお願いいたします。

◎社会奉仕委員長よりお願い

- ・ロータリーの会員の皆様には招待券を差上げます。
- ・一般には一枚¥500.-の会員券を頒布しますので販売ご協力をお願いいたします。
- ・6月12日、日本楽器鑑賞会運営に皆様のご協力をお願いいたします。

ロータリー情報委員会

お世辞は少し、酷評は沢山

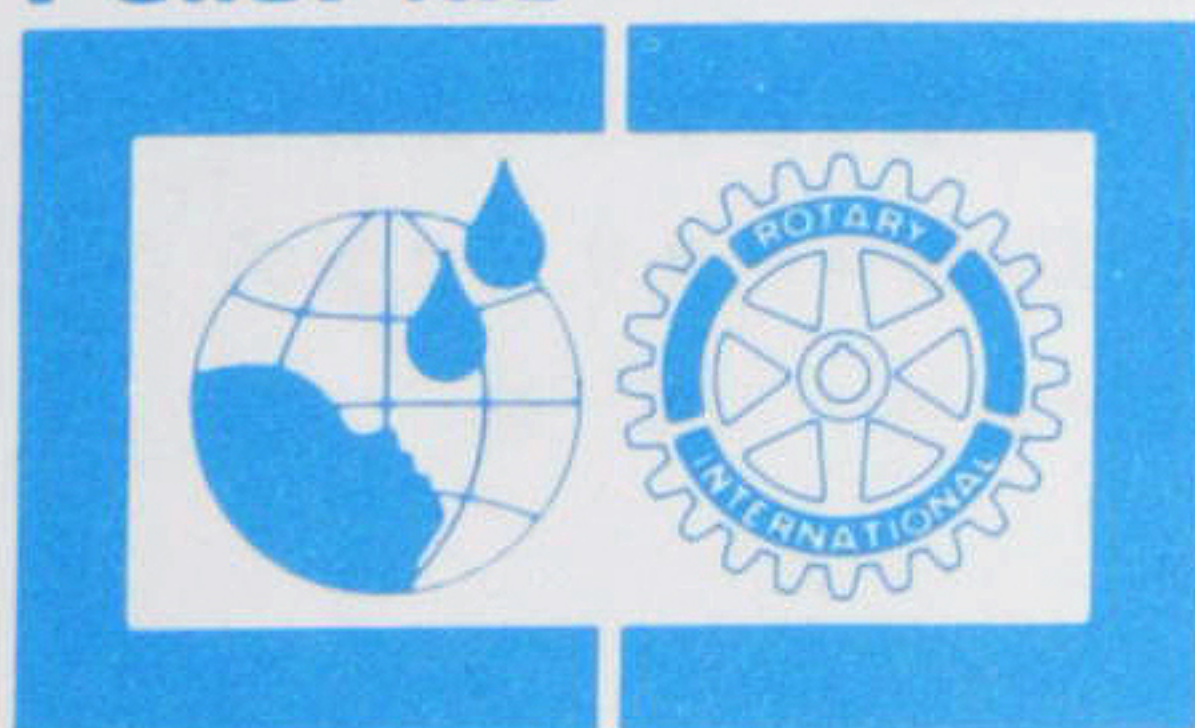
・情報ポスト誌、シアトル、ワシントン州 1909年

ロータリークラブはロータリー気まぐれな名前にもかかわらず大層真面目な団体である。ロータリーは市民道徳の向上に、ビジネスの交流に貢献し、十分な食事に熱中し、公正取引の宣伝に一生懸命である。

次週例会 5月9日 卓話 村木 修 会員

次々週例会 5月16日 休会

PolioPlus



「開発途上国の新生児を対称に
ワクチン投与資金協力を」